

対 策 計 画 書

届出者		住所		大阪府大阪市中央区久太郎町 2丁目4番27号堺筋本町TFビル8階		氏名		ウツミリサイクルシステムズ株式会社 代表取締役社長 内海 正顕	
特定事業者の主たる業種				32その他の製造業					
該当する特定事業者の要件				レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者				
					大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者				
					大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者				
事業の概要				主にペットボトルリサイクル事業を展開し、府内に本社を含めて3工場を有する。					

◎ 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間									
2020 年		4 月	1 日	～	2023 年		3 月	31 日	(3年間)
(2) 基準年度における温室効果ガス総排出量				7,999 t-CO ₂					
基準年度における温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)				8,672 t-CO ₂					
(3) 温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量)				10,280 t-CO ₂					
温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量(平準化補正後))				11,140 t-CO ₂					
				選択	目標削減率 (排出量ベース)		%		
				レ	目標削減率 (原単位ベース)		3.0 %		
				目標削減率 (平準化補正ベース)		3.0 %			

目標削減率に関する考え方

2021年度よりりんくう工場内に新大型設備が1月ごろから稼働し始めるため工場内のエネルギー使用量も今以上に増加するが、設備更新及各設備の運転方法の見直しその他等々によりエネルギー消費効率の改善を図り対応する。

りんくう工場各工程の照明のエネルギー消費改善 (水銀灯からLED化への推進)

植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量

目標年度における吸収量	t-CO ₂	吸収量による削減率	%
-------------	-------------------	-----------	---

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容 (目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 (投入量)

(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)

原単位とした時の算出基準 : 2019年度 7,999-CO₂/61,921ton⇒0.1292(原単位)

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

安全委員会内省エネ部会からエネルギー管理委員会に名称変更の上会社各方面に温室効果ガス抑制をいままでもり以上に一層働きかける